

疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会 ～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内

厚生労働省

宮崎県

(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省、宮崎県及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指して、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくための講習会を下記により開催いたします。

記

- 1 日時 平成28年10月22日 (土) 午後3時～午後6時
- 2 場所 宮崎県医師会館
宮崎市和知川原1丁目101 電話 0985-22-5118
- 3 内容
コーディネーター
潤和会記念病院ペインクリニック科 部長 田中 信彦 先生
(1) 講演 「医療用麻薬の適正使用～なんとなく使わない為に」
佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科 部長 小杉 寿文 先生
(2) 講演 「疼痛緩和治療において薬剤師ができること」
宮崎県立宮崎病院 薬剤部副薬剤部長 垣内 健二 先生
(3) 講演 「在宅における疼痛緩和、医療用麻薬使用の症例提示」
宮崎ホームケアクリニック 院長 長澤 伸二 先生
(4) 講演 「医療用麻薬の適正な取扱いについて」
宮崎県福祉保健部医療薬務課薬務対策室薬務担当 永石 大介 先生
(5) 質疑応答
- 4 対象者 医療関係者
- 5 参加費 無料
- 6 主催 厚生労働省 宮崎県
(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター
- 7 後援 (公社) 宮崎県医師会 (一社) 宮崎県薬剤師会
- 8 協賛 麻薬生産者協会
(救急薬品工業、協和発酵キリン、塩野義製薬、第一三共、大日本住友製薬、武田薬品工業、田辺三菱製薬、帝國製薬、テルモ、日本臓器製薬、久光製薬、藤本製薬、丸石製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業)
- 9 事務局 (公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター (富澤・白井)
電話 03-3581-7436
- 10 参加申し込み
(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページ
(<http://www.dapc.or.jp>) よりお申し込みください。
FAXによるお申し込みも受け付けております。(03-3581-7438)
10月20日(木)まで受け付けますが、定員に達し次第締め切ります。

【医療関係者対象の講習会】

「疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会」
参加申込書（FAX）

申込先FAX番号：03-3581-7438

平成 年 月 日

会場	宮崎県医師会館研修室		
日時	平成28年10月22日（土） 午後3時～午後6時		
ふりがな			
氏名			
職種	医師 歯科医師 薬剤師 看護師 その他の医療関係職種（ ）		
所属	病院 診療所 保険薬局 その他（ ）		
住所	都道 府県	市区 町村	
連絡先	FAX：（ ） TEL：（ ） Eメール：	— — @	
受講証明 (注3、4)	<input type="checkbox"/> 医師生涯教育講座 <input type="checkbox"/> 薬剤師研修センターシール <input type="checkbox"/> 緩和医療薬学会シール		
質 問 (講習会の最後にパネル形式で質疑応答を行います。)			

- (注) 1 この申込書の個人情報は、本講習会関係事務以外には使用いたしません。
- 2 ご希望の方には、財団発行の受講証明書をお渡しいたします。
- 3 お申し込みが多い場合は、臨床の医療従事者の方の受講を優先いたします。このため、製薬会社にご所属の方については、受講をご遠慮いただくことがありますのでご承知おきください。その場合は、10月17日までにFAXでご連絡します。
- 4 受付票は発行しません。定員超過の場合はご連絡します。